

# 金沢駅西広場再整備

報告案件

「創造の広場」＝ “都市型・環境型・機能型の美しさを創り出す新しい空間”

## 都市型デザインの創造

「明るく透明な開放感」「格調と質感」「新都心の象徴」

## 環境型デザインの創造

「環境負荷の低減」「緑の成長と共に育む広場」

## 機能型（シンプル）デザインの創造

「自己主張しない機能重視」「色褪せないシンプルさ」「バリアフリー」

### キャノピー・シェルターデザイン

「水と緑と空」のコンセプトを重視した、自然で開放的な軽やかなデザイン

- キャノピーはコンコースを出た所と広岡1丁目広場のイベント広場に同じデザインのものを対に設置する。
- 各乗降場をつなぐシェルターは、機能的でシンプルなデザインとし、明るく開放的な空間を創出し、安全で分かりやすい案内を設置。

### 植栽デザイン④

「ノトギリシマツツジ等でロータリーを演出」



### 植栽デザイン②

#### 竹の植栽

- 「和」の雰囲気表現する手段として、古くから金沢の背景を担っていた“竹林”をデザインする。



### 水景施設デザイン

#### ハス・スイレンの池

- 金沢駅周辺は、縄文時代は潟であり、藩政時代の後期より昭和初期までハス田が広がっていたとされている。
- 駅周辺の原風景を想像した「ハスとスイレンの池」をデザインする。



### 植栽デザイン③

#### 常緑樹と落葉樹の列植

- メインストリート部に落葉樹を直線的に、常緑樹を遠近感を持たせて列植することで、歩行軸を演出する。

落葉樹：ケヤキ 等  
常緑樹：マキ 等



### 舗装デザイン

#### 日本海の波をイメージした、ストライプの舗装

- 植栽のデザイン①に合わせたストライプ柄
- メインストリートに奥行き感を演出することができる。



### 植栽デザイン①

#### 「四季折々の花や実・紅葉を楽しむ花壇」

- 歩く毎に違うものが見えてくる楽しさ、シークエンスを演出するストライプ植栽。



【金沢駅西広場 再整備デザインキーワード】

【水と緑と空 ～日本海に開く “<sup>とき</sup>時間と自然” の空間デザイン ～】